

個別講座名	専門職連携の基盤『ヒューマンケア』を探究する～分野も立場もこえて～（対面開催）	
担当教員	○朝日雅也、他	
開講日時	6月6日（土） 9：30～15：00	
総時間数	研修時間数：4.5時間 履修証明プログラムにおける時間数：6時間* *1時間＝45分間（実質の受講時間）＋15分間（自己学習）	
講義概要	<p>保健医療福祉領域での専門職連携を進めていくためには、各専門分野における実践理念を踏まえつつ、共有化できる理念等（分野を包括する理念、行動規範、指針等）を不断に探究することが不可欠である。本講座では、埼玉県立大学の専門職連携教育（IPE）において、各分野に共通する理念として位置づけられてきた「ヒューマンケア」の概念を用いて、さらに実践現場で各分野の連携・協働の原動力となるよう、その探究を図っていく。その際には、各分野における実践理念を、例えば倫理綱領等を手がかりに相互理解した上で、より抽象度の高い、しかしながら分野をこえた包括性のある「ヒューマンケア」を描くことにしたい。同時に、保健医療福祉における重要な専門分野として、患者や福祉サービス利用者などの「体験の専門家」との連携・協働の視点についても押さえることとしたい。</p> <p>専門職連携の基盤となる「患者や利用者とともに」を裏づける理念の探求の研究でもある。</p> <p>〔キーワード〕 ヒューマンケア、ケア、キュア、倫理綱領、体験の専門家</p>	
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・保健医療福祉領域で共有化できる「ヒューマンケア」概念を学び、受講者それぞれの専門分野及び専門職連携が展開する職場での活用について考えることができる。 ・様々な専門分野における実践理念について相互に学び合うとともに、共通性や横断的な支援（介入）目標の構築について考えることができる。 ・体験の専門家としての患者や福祉サービス利用者を専門職連携のチームメンバーとして位置づける（想起する）ことができ、その「専門性」の理解を高める。 	
講義内容及び方法	<p>講義内容</p> <p>1. 講義 <ul style="list-style-type: none"> ・ヒューマンケアについて考える ・ヒューマンケアが求められる背景 ・それぞれの専門分野における支援理念（倫理綱領の理解を手がかりに） ・分野をこえた理念の共有化（共通性や横断的な実践理念、指針の検証） ・体験の専門家としての患者・福祉サービス利用者 ・探究のプロセスとしての「ヒューマンケア」 </p> <p>2. 演習 上記の講義内容に沿ってグループで協議する。 具体的には以下のテーマを予定している。 <ul style="list-style-type: none"> ・自身の「ケア」観の吟味と擦り合わせ ・各分野の倫理綱領 ・体験の専門家における「専門性」の検証 ・私たちが考える「ヒューマンケア」の検討（言語化）と発表 </p> <p>3. 全体リフレクション <ul style="list-style-type: none"> ・各グループにおける協議内容を発表し、全体で共有し振りかえる。 ・個々人で学びを振り返るとともに全体で共有する。 </p> <p>◆受講アンケート</p>	<p>講義方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講義 ・演習 ・リフレクション
	<p><事前課題> 特になし（可能であれば申し込み時に受講理由・受講により期待すること等を把握したい）</p>	

専門職連携の基盤

ヒューマンケア を探究する

申込フォーム

～分野も立場もこえて～

本講座では保健医療福祉における「体験の専門家」の理念
と連携の基盤となるヒューマンケアを探究します

2026年 6月 6日(土) 9:30～15:00

受講料3,000円(税込)

— 定員20名 —

連絡先・お問合せ



埼玉県立大学・専門職連携教育研修センター
☎048-973-4114 ✉ipe-kenshu@spu.ac.jp

★締切日★

5月18日
まで

申込フォーム

